

# お元気ですか

【第29号】

地域の 医院・診療所 との連携！



地域の先生方を招いての  
**病診カンファランスの開催**



当院会議室において患者様の病状や経過説明などを行っています。  
先生方は、とても熱心に聞かれ、意見など頂きながらのカンファランスです。  
今回の出席されたのは、菊池医院・中江医院・池田医院・安良里診療所・田子診療所・土肥クリニックの先生方です。  
地域医療には各医院・診療所との連携は必要不可欠です。  
患者様へのより良い対応の為に、このカンファランスの重要性を強く感じます。

裏ページへつづく



## 西伊豆病院 ・ 診療所 カンファランス

何年も前から、数ヶ月に1回、松崎、西伊豆、賀茂、土肥の診療所の先生方を、西伊豆病院にお招きして症例検討会を行っています。当院にご紹介して頂いた患者様の中で、特に難しかったケースの呈示を当院の医師が行っており、手紙では示せないようなレントゲンや検査結果を先生方に直接お見せしています。毎回、軽食を取りながら和気あいあいと行っています。

どの先生方もとても患者様のその後を気にかけておられて熱心に質問され、またその家族構成や職業までよくご存知なのにはいつも驚かされます。本当に地域に密接して医療をされているのに感動します。診療所の先生方から患者様の紹介があった場合、深夜、早朝であっても即座に当院で受け入れており、現在、診療所の先生方と当院との連携は大変うまくいっております。



西伊豆の消防署では取得の大変難しい救急救命士の資格を持っている方の比率が県内他の地域より多く、高度の病院到着前の医療が行われるようになりました。

本年4月からは、順天堂大学病院へのヘリコプター搬送(医師搭乗)も本格化し、重症患者様を短時間に搬送できるようになりました。

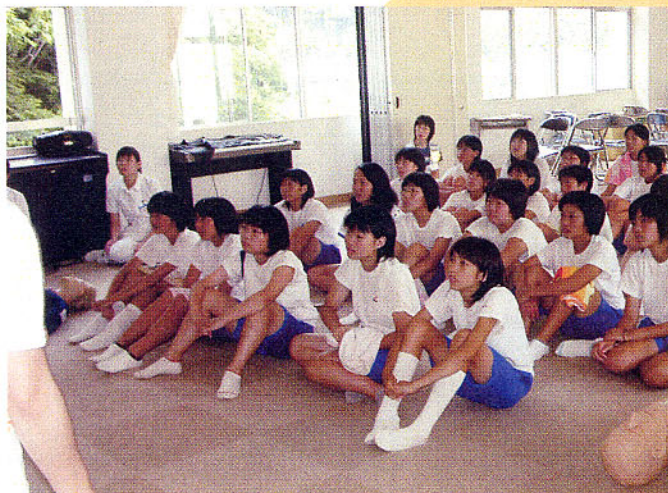
消防署、診療所、西伊豆病院と三者の連携をますます密にして「安心して住める町」にしていきたいと思っております。



西伊豆病院 院長 仲田和正



## 西伊豆中学校で心肺蘇生法の実技講習



静岡県看護協会の活動の一環として行われた心肺蘇生法の講習会。

今回は地元、西伊豆中学校の3年生という事で西伊豆病院からも看護師4名が参加させて頂きました。

映像による説明の後、グループに分かれて一人一人全員が実際に、声かけから通報、人工呼吸、心臓マッサージを体験しました。中学生も始めは、遠慮がちでしたが、時間がたつにつれて積極的に、取り組んでいました。

子供達の悲しい事件が多い近年、中学生にとって、この講習は命の大切さに触れる良い機会になったのではないのでしょうか。



真剣に説明を聞き！



声かけ、救急車の依頼



見て、聞いて、感じて……



人工呼吸



心臓マッサージ

講習会に参加して。

生徒さん全員が真剣に取り組む姿を見て、救命の大切さを理解して下さった様に、感じうれしく思いました。

“いざ”という時の為に、今日の経験を活かしてもらえたらいいですね。

私達も自分の技術を振り返る機会となり、大変勉強になりました。

西伊豆病院 看護師 平 亮子

救命救急は、これから、たくさんの方が一般常識として理解しなければいけない時代になります。なぜならば、厚労省によると、2003年には心臓疾患で16万3000人が死亡し、増加傾向にあります。

患者様が倒れて救急隊が到着するまでに平均6.3分かかっているそうです。ここで3分以内に除細動器(電気ショック)を使えば4人のうち3人は救える可能性があるとされています。

この除細動器『AED(自動体外式除細動器)』が2004年より一般の人でも使用できる事になりました。

AEDを使用するためには、今回、西伊豆中学校で行われた講習は必要最低限の範囲になります。

すでに、欧米では小学生から『心肺蘇生法』の講習が実施されています。その点、日本では、まだまだ遅れている様です。

西伊豆病院では、医師・看護師はもとより、全職員が一次救命処置のトレーニングを受けています。

私達は地域の救命率向上のため努力はおしみません。



## 《 外来担当医師勤務表 》

		月	火	水	木	金	土
1 診	午前	内科	内科	内科	内科	皮膚科(第1.3.5) 順天堂皮膚科医師	内科
		菅ヶ谷	阿部	菅ヶ谷	富野	内科(第2.4) 菅ヶ谷	菅ヶ谷
	午後	内科	内科	休診	内科	皮膚科(第1.3.5) 順天堂皮膚科医師	休診
		登木口	阿部		富野	休診	
2 診	午前	外科	外科	内科	外科	外科	外科
	午後	倉橋	倉橋	富野	倉橋	倉橋 (専門予約外来)	倉橋
3 診	午前	整形外科	整形外科	整形外科	整形外科	整形外科	整形外科
	午後	仲田	加藤	仲田	仲田	仲田	仲田
4 診	午前	泌尿器科	泌尿器科	泌尿器科	休診	泌尿器科	休診
	午後	福岡	吉田	吉田		吉田	
診	午後	泌尿器科	休診	休診	休診	泌尿器科	休診
	吉田	吉田					

## 内科

菅ヶ谷純一 医師  
富野竜人 医師  
阿部一博 医師  
登木口進 医師

外科・胃腸科  
肛門科

倉橋隆之 医師

## 整形外科

仲田和正 医師  
加藤征樹 医師

## 泌尿器科

吉田正 医師  
福岡明久 医師

## 皮膚科

順天堂病院  
皮膚科医師



## 食生活 ひと工夫

。。。連日の蒸し暑さで、クーラーの冷えすぎや、冷たい物の摂りすぎになりがちです。冷たい料理には、香辛料を使うなどして、体温や基礎代謝を高める様に工夫したいですね。例えば、ソーメンのつゆに、トウガラシやしょうがを入れたり、炒め物には、ニンニクを隠し味に使ったりするのも効果的です。

夏の疲れが出やすい秋・・・

食事はしっかり取りましょう！



お元気ですか 29号

平成16年9月1日 発行

発行 医療法人社団健育会 西伊豆病院

〒410-3514 静岡県賀茂郡

西伊豆町仁科138-2

TEL 0558-52-2366

ホームページ

<http://www.nishiizu.gr.jp/index2.html>